

外国語教育メディア学会（L E T）関西支部中学高校授業研究部会・  
京都教育大学英語の教え方研究会 主催

## 2012年度 12月例会のご案内

日 時： 2012年 12月 9日（日）13：30～17：00

会 場： 京都教育大学 CALL教室（1号館B棟4階）  
（アクセスは<http://www.kyokyo-u.ac.jp/>から）

参加費： L E T会員・英語の教え方研究会会員 無料  
京都外国語大学英語教育研究会会員 300円  
学生 200円 一般 500円

問い合わせ先： 西本有逸（京都教育大学） yuitsu@kyokyo-u.ac.jp  
鈴木寿一（京都外国語大学） j\_suzuki@kufs.ac.jp

内容：

13：10～ 受付  
13：30 開会

中学校におけるコミュニケーションとしてのリーディング指導（2）  
京都教育大学 西本有逸

前回の例会で時間不足により十分議論できなかった教科書の教材についてコミュニケーションという視点からリーディング指導を全員で考えます。*NEW HORIZON English Course 2, Unit 6 The Story of an Old Clock* を扱います。

14：45 休憩

15：00 再開

受験に生きるコミュニケーション能力の基礎作り  
ー私立中学校における英語教育の現状と課題を踏まえてー  
関西大学中等部・高等部 楠井啓之

私立中学校の英語授業に対して、どのようなイメージをお持ちでしょうか？ おそらく、All Englishで行われる「いわゆる」Communicativeな授業か、文法問題集を解かせて、ひたすら答え合わせとその解説に終始する授業、のどちらかではないでしょうか？そして、前者の授業を行えば、よほどの実績のある学校でない限り、「こんな授業で本当

に大丈夫なんですか？」「先生がペラペラ英語をしゃべるので、子どもが『全く理解できない』と言っています。」というクレームが来るのがオチです(私のところにも来ました)。よって、後者の授業形態が公立中学校以上にはびこるのでしょう。

今回お話をさせていただくのは、

- ①文法訳読の授業を受けてきた親世代の誤解を解く
- ②「こんなことをすればこんな力がつく」ということを明確に提示することによって、生徒にも保護者にも安心感を与える
- ③日頃の授業と模擬試験のつながりを明示する
- ④その上で、「communication 力がついた」と生徒に実感させる

…ための授業の進め方、各技能を伸ばす tips を紹介させていただくと同時に、私立中学校ならではの課題をお示しして、皆様からご教示いただければ、と思っております。

17:00 閉会

会場までのアクセス：

1) 京阪電車利用の場合

- ・淀屋橋、天満橋、京橋からは、特急あるいは快速急行で丹波橋下車、普通あるいは準急電車に乗り換え、墨染駅下車(所要時間約40分)。徒歩約8分。
- ・四条からは、普通あるいは準急電車で墨染駅下車(所要時間約15分)。徒歩約8分。

2) JR京都駅よりJR奈良線利用の場合

JR京都駅でJR奈良線に乗り換え、普通電車でJR藤森駅下車(乗車時間約8分)。徒歩約3分。

3) 奈良方面より近鉄電車利用の場合

西大寺にて快速または快速急行に乗り換え、丹波橋下車。京阪本線普通あるいは準急電車に乗り換え、墨染駅下車(乗車時間約40分)。徒歩約8分。

**お願い：** 最近、メールアドレスを変更される方が増えておりますため、案内をお送りしても100名分以上が戻って来ます。今後、メールアドレスを変更される場合は [j\\_suzuki@kufs.ac.jp](mailto:j_suzuki@kufs.ac.jp) までお知らせください。

今後の予定：諸般の事情で日程・会場が変わる可能性もあります。

1月13日(日) 例会 於) 京都教育大学

3月16日(土) 第19回中学高校教員のための英語教育セミナー

17日(日) " 於) キャンパスプラザ京都